

# 政策分析シート（平成29年度）

政策名	区民の主体的な区政参画と連携強化	政策No	13	部名	総務企画部	
				部長名	五味	内線 2100
関連部名	区政広報部、選挙管理委員会事務局、議会事務局					
行政評価事業体系	分野	計画推進のために				
目的	区政の情報を幅広く発信し、区民の区政への関心や信頼の向上を図るとともに、区民の区政への参画を促進し、区と区民の協働による区政の実現を図る。					
指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文	
		26年度	27年度	28年度		
標	政策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明
		26年度	27年度	28年度	29年度見込み 目標値(38年度)	
	区政に関心のある人の割合(%)	54.1	52.4	53.8	55.0	58.0 荒川区政世論調査結果より
	パブリックコメント1件当たり意見数	14.8	15.0	17.0	17.0	全意見数/パブリックコメント実施件数
	投票率(区長)(%)			30.44		投票者数/有権者数 目標値=過去4回平均
	投票率(区議)(%)		45.46			投票者数/有権者数 目標値=過去4回平均

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額
	給与関係費		488,652		地方税等		0	
	物件費		148,257		国庫支出金		0	
	維持補修費		75		都支出金		124,276	
	扶助費		0		分担金及び負担金		0	
	補助費等		89,395		使用料及び手数料		0	
	減価償却費		0		その他行政収入		1	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0		行政収入合計(a)		124,277	
	賞与・退職給与引当金繰入額		26,590		行政収支差額(a)-(b)=(c)		628,693	
	その他行政費用		0		金融収支差額(d)		0	
行政費用合計(b)		752,970		通常収支差額(c)+(d)=(e)		628,693		
特別費用(g)		0		特別収入(f)		0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0		当期収支差額(e)+(h)		628,693		
貸借対照表	勘定科目	27年度	28年度	差額	勘定科目	27年度	28年度	差額
	流動資産				流動負債		19,938	
	収入未済		0		還付未済金		0	
	不納欠損引当金		0		特別区債		0	
	その他の流動資産		0		賞与引当金		19,938	
	有形固定資産		0		その他の流動負債		0	
	土地		0		固定負債		98,260	
	建物		0		特別区債		0	
	建物減価償却累計額		0		退職給与引当金		98,260	
	工作物等		0		その他の固定負債		0	
工作物等減価償却累計額		0		負債の部合計		118,198		
無形固定資産		0		正味財産		104,807		
建設仮勘定		0		正味財産の部合計		104,807		
その他の固定資産		13,391		負債及び正味財産の部合計		13,391		
資産の部合計		13,391						

## 政策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>区では、行財政改革の計画である『あらかわ区政経営戦略プラン』において、区民等との協働による行政サービスの向上及び行政コストの削減を、「協働戦略」として戦略の柱に位置付け、区政の様々な分野において協働を推進している。</p> <p>協働の手法については、イベントの共催・後援、実行委員や協議会への参画、地域団体の活動支援、パブリックコメントの実施など、様々な形態を用いて取り組んでいる。</p> <p>「区民の声」、「区政世論調査」はいずれも重要な広聴手段であり、これらの事業を中心に効果的・効率的な手法を採り入れながら広聴活動を推進している。また、これらを補完する事業として、「Eモニター制度」を実施している。</p>
課題	<p>区民、事業者、地域団体等が行っている活動には、広い社会性や公共性を持つものがあり、行政の施策、事業と目的や対象が一致する領域において、協働の可能性を模索していく必要がある。</p> <p>協働の領域や範囲、協働の形態は一定ではなく、地域の実情や社会情勢の変化に適合した形となるよう、常に見直しをしていく必要がある。</p> <p>既存の広聴手段である「区民の声」「区政世論調査」「Eモニター制度」等のさらなる充実を図り、その活用を推進していく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>自立した区民が、主体的に自らのまちをつくり上げていくことを基本に、区政参画の仕組みづくりや参加機会の拡大を図り、区との連携を強化していく。</p>

## 政策を構成する施策の分類

施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
	29年度設定	30年度設定	
区民参画・協働の推進	重点的に推進	重点的に推進	「あらかわ区政経営戦略プラン」の柱の一つとして「協働」を掲げており、区の強みである地域コミュニティの力を生かしつつ、区民の区政参画と区民や区内団体等との協働を推進していく。
広聴機能の充実	推進	推進	区民の声や区政世論調査は区民の意見や要望を広く収集し、区政の改善に結びつけるものであり、優先度が高い。
選挙の執行	推進	推進	公職選挙法に規定されている選挙の執行にあたり、有権者への投票環境の改善と、投開票事務の効率化を図るとともに、投票率の向上に努める。
議会運営	推進	推進	区議会だより、映像配信等については、区民が区議会活動を知るための中心的な情報源であることから、更に内容の充実について検討する必要があるほか、必要な情報を周知するための最も有効な手段として、優先度は高い。